

10.4 「高齢者のいのち・健康・人権を守る政治へ転換をめざす学習決起集会」  
にお集まりの皆さまに心から連帯のご挨拶を申し上げます。  
高齢者75才以上の2割負法が強行成立したが、政権交代を実現し、これらの改悪法の撤回するため、差し迫った総選挙で勝利にむけ伴に闘う事をお誓い申し上げます。  
一丸となって頑張りましょう！

2021年4月10日

参議院議員 木戸口 英司 (参議院岩手選挙区)

10.4 学習決起集会へのメッセージ

「高齢者のいのち・健康・人権を守る政治へ転換をめざす学習決起集会」が開催されますことを心よりお慶び申し上げます。  
私は今「政治の原点、命と暮らしをまもる」をキャッチフレーズに日々政治活動を行っております。その中でも、高齢者医療費負担の「2割化」に強く反対しており、1割に戻すことを公約に掲げております。

医療費負担軽減の実現を目指し、共にかんばっていきましょう

立憲民主党 衆議院議員 生方幸夫

10.4 学習決起集会へのメッセージ

高齢者のいのちを守る学習決起大会  
が、急に1割健康人権を守る時代  
9割お金のまかけとろいこと注意。  
強硬、強硬、下さし  
黒沢正雄 松原し

## 10.4「高齢者のいのち・健康・人権を守る政治へ転換をめ ざす学習決起集会」へのメッセージ

10.4「高齢者のいのち・健康・人権を守る政治へ転換をめざす学習決起集会」  
のご盛會を心からお喜び申し上げます。

コロナ危機の下、75歳以上医療費窓口負担「2割化」法を強行した菅首相は、  
感染収束に有効な対策を打てず、大規模な感染拡大を引き起こし、医療崩壊を招  
きました。菅首相は政権を投げ出さざるを得なくなり、岸田新首相が誕生しまし  
た。

安倍・菅政権をどまん中で支えてき岸田首相では、あたらしい政治をつくるこ  
とはできません。一方、志位委員長と枝野代表との党首会談で政権合意がなされ、  
「医療への公的支援の充実」を掲げた、市民連合との合意政策を実現すべく協力  
することが約束されました。来たるべき総選挙において日本共産党の躍進、市民  
と野党の共闘の勝利で、高齢者医療・福祉切り捨てから脱却・転換する、あた  
らしい政権をつくるために全力をつくします。ご一緒にがんばりましょう。

2021年10月4日

日本共産党副委員長・参議院議員

やましたよしお  
山下芳生

## 10.4「高齢者のいのち・健康・人権を守る政治へ転換めざす 学習決起集会」 開催のお祝いと連帯のメッセージ

2021年10月4日(月)

立憲民主党 参議院議員(宮城県) 石垣のりこ

政府・与党の後期高齢者の医療費窓口負担 2割化法は、現在のコロナ禍  
において、受診抑制に拍車をかけ、重篤化を招くものです。

国民の健康と生命を守るため、「すべての国民がいつでも必要な医療を受けることが  
できる」国民皆保険制度の理念にも反しています。

コロナ禍で多くの国民が苦しむ中で、高齢者のいのち・健康・人権を守る政治への転  
換は急務です。来たる総選挙で、私たちの意思を示していきましょう。

本集會は誠に重要でタイムリーな開催となりました。ご参加の皆様、ご準備  
をされた皆様の日ごろからの活動への感謝と敬意を表し、連帯のメッセージ  
といたします。

「10・4高齢者のいのち・健康・人権を守る政治へ転換めざす学習決起集会」へのメッセージ

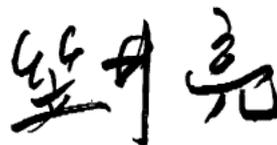
10・4学習決起集会の開催にあたり、日頃より、医療の向上と国民の命・暮らしを守るために粘り強い取り組みを積み重ねておられるみなさんに、心からの敬意を表します。

国民の命をないがしろにする政治への怒りが巻き起こっています。自公政権が40年にもわたり、社会保障削減の政治を続けてきたことが、コロナ禍での医療崩壊と保健所の機能マヒをもたらしました。この上、公立・公的病院の削減や統廃合の推進、病床削減と75歳以上の医療費の窓口負担二倍化を強行するような、こんな冷たい政治にはもう退場してもらうしかありません。

4月の国政3選挙、東京都議選、横浜市長選でも力を発揮した「市民と野党の共闘」は、総選挙勝利に向けた野党共通政策の合意へと前進しました。さらに、日本共産党と立憲民主党は党首会談で、次の総選挙において自公政権を倒し、政権協力することを合意しました。

弱肉強食の新自由主義を終わらせ、命と暮らしを大切にす政治へと、いざ政権交代！みなさんと心ひとつに、私も全力をあげます。ともに頑張りましょう。

日本共産党衆議院議員



#### 10.4 学習決起集会へのメッセージ

自公政権がさきの国会で強行した、75歳以上医療費窓口負担の2割化は、医療崩壊が現実のものとなり、生活困窮、高齢者の受診控えがすすむなかでの暴挙であり、断じて許せません。総選挙の勝利で、命を守る新しい政権をつくり、負担増を撤回させましょう。

医療崩壊は、40年来の医療、公衆衛生の縮小が根本にあります。非正規雇用を上げ、高齢者、障害者、生活困窮者などを支える社会保障制度を後退させ、「自己責任」を強いてきた政策の矛盾が、コロナ禍で噴出しています。

政権交代を勝ちとり、国民の命と暮らしを何よりも大切にする政治、ケアに手厚い社会をつくるために、全力を尽く決意です。ともにがんばりましょう。

日本共産党 参議院議員 倉林明子

## メッセージ

本日ご参集の皆様におかれましては、日頃より新型コロナウイルス感染症拡大防止、長引くコロナとの闘いを最前線で支えていただいていることに改めて深い敬意を表します。

国民のいのちと健康を守ることは政治の使命でもあります。中でも医療費の負担はとりわけ高齢者の皆様にとって切実な問題です。私も高齢者が安心して暮らすことのできる社会保障体制の整備などの諸課題に対し、精一杯努力してまいります。そのためにも、来たる総選挙に勝利し、皆様のご期待に応えられるよう、闘ってまいります。

終わりに、本日お集まりの皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げ、メッセージと致します。

令和三年十月四日

衆議院議員 笠 ひろふみ

## 10.4 学習決起集会へのメッセージ

コロナ禍でも、公立、公的病院の削減・統廃合の推奨やベッドの削減推進、75歳以上の医療費の窓口負担の値上げなどをすすめた自公政権。これでは住民・高齢者のいのちは守れません。住民の力で、医療、介護などケアをささえる政治に転換していきましょう。私も全力をあげていきます。

日本共産党 衆議院議員 もとむら伸子